



町の代表として戦った猪苗代町チームの皆さん

## 猪苗代町代表が健闘

市町村対抗県軟式野球大会

第20回市町村対抗県軟式野球大会が9月5日に開幕し、郡山市の開成山野球場などで、県内各市町村の代表チームが熱戦を繰り広げました。猪苗代町は9月6日の1回戦で小野町と対戦。三回に5点を先取し、四、五回を無失点に抑えましたが、六回に3点を奪われました。その後は追加点を許さず、5対3で勝利しました。9月12日の2回戦では西郷村と対戦し、延長九回タイブレークの末、惜しくも敗戦。選手の皆さんお疲れさまでした。

## こけしファンでにぎわう

中ノ沢こけし祭り

中ノ沢こけしプロジェクト実行委員会が主催する「第5回中ノ沢こけし祭り」が9月13日、中ノ沢温泉街で開かれました。中ノ沢第二体育館では、こけしの展示や工人の紹介、絵付け体験などが行われ、大勢のこけしファンが来場。会津若松市から夫と子ども2人で訪れた渡部明日香さんは、「今回初めてイベントに参加しました。今日は子どもたちに絵付け体験をさせたくて来ました」と話し、子どもたちは絵付けを楽しんでいました。



こけしの絵付け体験に挑戦する渡部さん家族

## 三城潟に新しい消防ポンプ車配備

消防機械交付式

町消防団への消防機械交付式は9月14日、町役場で行われ、第2分団1部1班(三城潟)に新しい消防ポンプ車が配備されました。式では、二瓶盛一町長が「有事に備え、予防消防に努めてください」とあいさつし、団員に管そうを手渡しました。三城潟の鈴木一彦区長は、「地域における防災力の重要性はますます高まっています。地域一丸となって防火・防災意識を高めていきます」と話し、地域の防災力向上への決意を新たにしました。



式に臨んだ(右から)鈴木区長、二瓶町長、林部隆義団長

## 新たに4品をプレミアム認定

「いいな！いなわしろ」認定証交付式

町内産の農林水産物などをブランド認定する「いいな！いなわしろ」の認定証交付式は9月17日、町役場で行われ、新たに4品がプレミアム認定されました。今回認定されたのは、菅沼洋行さんの「なごみ農園のトマト」と「なごみ農園のぷちぷよトマト」、猪苗代地ビール館の「猪苗代地ビール ストロベリーエール」、丸山之子さんの「猪苗代町丸山さんちのしそジュース」。今後、町の魅力を発信する特産品として、町内外にPRしていきます。



交付式に出席した代表者の皆さん



賀寿などを受けた関澤さん(前列右)

## 関澤忠亮さんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

8月28日に100歳の誕生日を迎えた関澤忠亮さん(川桁)への賀寿贈呈式は同日、関澤さんの自宅で行われ、家族らが長寿を祝いました。野矢実副町長が、県からの知事賀寿、町からの賀詞と敬老祝金を手渡しました。山菜採りが好きで、以前はよく山へ出かけていたという関澤さん。現在は、将棋を指すことが趣味だそうです。長生きの秘訣は、「好き嫌がなく、何でも食べること」と話してくれました。これからもお元気にお過ごしください。

## 緑を守る活動の成果を表彰

県緑の少年団活動コンクール表彰受賞報告

緑の少年団が1年間取り組んできた学習活動などを表彰する「令和8年度県緑の少年団活動コンクール」で、猪苗代小学校が県緑の少年団育成協議会長賞を、猪苗代第二小学校が奨励賞を受賞しました。猪苗代小6年の大堀羽愛団長、本間志音副団長、伊藤佑真書記、二小5年の土屋夏音団長は9月2日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告。二瓶町長は、「これまでの活動を後輩たちに受け継いでいってください」と話しました。



受賞を報告した(前列右から)土屋さん、本間さん、伊藤さん、大堀さん

## 小学生が琵琶湖で環境保全を学ぶ

猪苗代湖子ども大使事業県外派遣報告会を開催

県の「猪苗代湖子ども大使事業」に大使として参加した町内の小学生9人は7月28日から3日間、ラムサール条約登録湿地の環境教育先進地である琵琶湖(滋賀県)を訪れ、琵琶湖の成り立ちや自然環境の保全について学びました。大使らは9月3日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に活動内容を報告。真田朋慧さんは、「琵琶湖で学んだことを生かし、猪苗代湖の水質をきれいしていくためにはどうすれば良いかを考えていきたいです」と話しました。



琵琶湖視察で心に残ったことやこれから頑張りたいことを発表した大使の皆さん

## いつまでも仲良く、お元気で

敬老の集い・高齢者福祉大会

敬老の集い・高齢者福祉大会は9月12日、学びいなで開かれ、町内の75歳以上の高齢者や来賓など、約400人が参加しました。式典では、「しあわせ金婚夫婦表彰」が行われ、結婚50年を迎えた17組の夫婦を祝いました。また体験談として、小檜山六郎さん(中町)が70年ほど前の給食の思い出を発表。式典終了後には、町婦人会やこども園の園児たちが歌や踊りを披露し、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



高齢者体験作文を発表する小檜山さん